



Weekly Report Rotary 2019-20

■会長 杉崎 信一 ■幹事 一ノ瀬 裕 ■会場監督 青木 亜也
例 会 場 相模原市南区相模大野4-4-3 伊勢丹相模原店7F
〒252-0303 TEL 042-740-1111 (内線3774)
事 務 局 相模原市南区相模大野3-14-10 第2足立ビル4F
〒252-0303 TEL 042-746-4108 FAX 042-746-5106

Vol.49

第2353回例会

No.10

令和元年 9月 17日

■会長の時間

会長 杉崎 信一

ロータリーの友月間 「基本的教育と識字率の向上」

今月のテーマは二つありロータリーの友月間です。

会員の義務

①例会の出席

②会費の納入

③ロータリー雑誌の購読

『ロータリーの友』の歴史について、1952年昭和27年7月、日本のロータリーが2地区に分割されるに際し、両地区の親睦交歓・情報交換と、併せて、購読義務のあった機関誌「The Rotarian」の記事の一部の翻訳文の掲載を目的に、月刊誌の発行を現・前ガバナーが協議・合意し、誌名は『ロータリーの友』と決め、RIとは無関係に両地区内の会員誌として、翌1953年1月号から両地区の共同発行となったものです。発行部数は3300部といわれています。

RIは、1977年、細則等を改正し・整備して、RIの機関紙「The Rotarian」のほかに、有用な地域機関誌の認可の方針を決め、地域より申請があれば、その基準・認可条件による2年間の観察的プログラムを試行を審査し、その成績により可否を判定・認可し、以後、4年ごとに更新手続きを取ることを発表しました。

日本のロータリーは、当時22の地区の各ガバナー全員が各地区内のほぼ全クラブの賛成を得て合意し、ロータリーの友編集委員会の名をもって申請、厳しい審査を経て1980年7月号から公式地域雑誌発行の認可を得て現在の「ロータリーの友」となっております。



■幹事報告

幹事 一ノ瀬 裕

1. 例会場変更に伴う備品類の運搬の件

本日、例会終了後にバンケットルームにある備品類をセンチュリーホテルへ運搬するので、お手伝い可能な会員は宜しくお願い致します。なお、運搬車両と運転手については中山智晃会員より2台提供して戴いております。

2. 【地区報告・予定等】

・第1回地区補助金説明会が10月26日(土)13:00～15:00にガバナー事務所で開催されます。2020～21実施年度に地区補助金申請予定クラブは会長エレクト、社会奉仕プロジェクト委員長、会長、幹事のうち1クラブ2名以上の出席が義務付けられています。(第2回の2020年1月25日(土)でも可)

・FacebookとYouTubeの配信にご協力をお願いが来ております。原則として毎月第3水曜日に配信するそうです。

3. 【今後の例会予定について】

9月24日(火) 2354回例会
伊勢丹バンケットルーム最終夜間例会 18:30
10月1日(火) 2355回例会
小田急ホテルセンチュリー相模大野8階
10月8日(火) 休会(地区大会振替)
10月15日(火) 2356回例会
ガバナー補佐訪問、クラブ協議会

■クラブフォーラム

澁谷 直樹

テーマ クラブ50周年について

(各会員の発言)

- ・過去の経緯を知って現在への繋がりを確認することも大切です。
- ・30周年はクラブが変わる節目だった。50周年はより盛大に行いたい。
- ・新しい会員が活躍する中、昔のことも知って欲しい。
- ・40周年ではフットサル大会を主催した。周辺地域との関わりも持ちたい。
- ・クリスマス家族会をクラブ内のイベント的に行い、50周年の対外的なイベントと切り離して考えてもよい。
- ・創立記念と考えると2020年12月だが、認証された日を50周年と考えると2021年3月になるので実施月はこのどちらかが良いと思う。

今週の 情報	本日のプログラム	伊勢丹バンケットルーム最終夜間例会
	次会のプログラム	小田急ホテルセンチュリー相模大野8階
	近隣クラブ例会情報等	

【横組み】

●特集 言葉が人の未来を育てる…9月は基本的教育と識字率向上月間である。ロータリーでは学校を造り、図書を贈り、教師を育てるなど世界各地で活動を行っている。今回は世界各国への教育のための寄付などの特集が組まれている。モンゴル語の教科書の作成に当たり、パートナーのクラブが会員数減少のためRI脱退し、別のパー

トナークラブを探すと、日本語も英語も通じないクラブがあり、元米山奨学生が大きな橋渡しをしてくれた。など苦勞談が掲載されている。

●P12 9月はロータリーの友月間。ロータリーの友は有料雑誌で、購読の義務があり、今回で通巻801号であるなど、あまり知られていないことが紹介されている。

●P21 2020年国際大会の開催地、ホノルルについて地元のロータリアンとローターアクターからの紹介。ビーチ、学校、美術館、美しい景観など、朝から夕方まで美しい写真とともにホノルルが紹介されている。

●P32 ロータリー希望の風奨学金について…東日本大震災から8年が経過している。まだまだ厳しい生活を強いられている中、2019年3月には27人がロータリー希望の風奨学金の支援で大学や専門学校を卒業した。奨学生の声を紹介している。奨学生の実態報告では、他県が3桁の奨学生に対し、福島県が16人と少なく、津波の被害が人数に反映されていることなどが紹介されていた。

●P36 ロータリー米山記念奨学事業の基礎知識…寄付金と使途が具体的に記され、税額控除、褒章の対象であること。奨学生の数との連動について詳しく説明されている。

●P38世界各国の活動が紹介されている。アメリカ、ケイマン諸島、イギリスなど。

●P40 ポリオと戦う40年間 1979年にRIのリーダーたちがフィリピンで100人の子どもたちにポリオワクチンを投与

したのが始まりであるなどが紹介され、10月24日の世界ポリオデーを周知している。

●P46 第48回ロータリー研究会についての周知。招集者の三木明国際ロータリー理事の元、神戸ポートピアホテルで11月16日から19日までの日程で開催される。

【縦組み】

●P4 ラグビーから学んだ和の心

2019年3月2日国際ロータリー第2700地区第2グループ IM基調講演を日本銀行金融機構局審議役宮田慶一さんが行った講演要旨の紹介。ラグビーは最初レフェリーを置かず、キャプテン同士が話し合いルールを決めていた。これがキャプテン重視の文化の由来であること、ルールは守らないものに罰を与えるのではなく、ゲームを進める上で大切なものとして共有し、自ら守るものととらえる文化があることを紹介し、One for all, All for oneについて解説、自らの経験を紹介し、ロータリーの精神とラグビーの精神が似ているところを考察されている。

●P9 この人訪ねて…八尾東 RCの木村皓一さんについての記事。ミキハウスの社長。3歳でポリオにかかり、右足が動かなくなった。学校の登下校時送ってくれた女の子を好きになるも、その子が同級生のサードの野球選手を好きになったことを悟ったのを機に、その相手をライバル視して、立てるようになり、その後は野球をし、八尾東 RCでサードを守っている。など、ポリオ撲滅の気持ちを紹介。

●P13 友愛の広場…会員による寄稿：ハンブルグ国際大会の模様、米山奨学生を訪ねてベトナムの話、元青少年交換学生40年後の同窓会、など。

●ロータリーアットワーク…金沢香林坊 RCのポリオ根絶キャンペーンと盲導犬支援活動の一環としてのチャリティーコンサートの紹介。ジュニアヨットレース、園児と一緒にピザ作り、カンボジアの小学校の支援など。

■本日のスマイルBOX

杉崎 信一 君、岩本 勉 君、大谷 新一郎 君、岸 勲 君、栗林 一郎 君、小林 大二郎 君、鈴木 晴澄 君、鈴木 昌彦 君、蛭谷 康夫 君、長瀬 徹 君、中村 辰雄 君、松井 克之 君

★いよいよ伊勢丹で開催する昼間の例会の最終日となりました。29年間お世話になりました。

一ノ瀬 裕 君

★中山智晃様、本日は引越のお手伝い、車両2台をご提供頂きまして、誠にありがとうございます。宜しく願い申し上げます。

青木 亜也 君、佐伯 外次 君、

須坂 知恵 君、中山 智晃 君

★伊勢丹がなくなるのは、残念です。再進出ご検討下さい。

黒河内 三郎 君

★牛に引かれて善光寺、娘に引かれてロータリー。

奥橋 園子 君

★9月1日づけで、神奈川歯科大学非常勤講師から特任教授に昇格しました。

月森 清一 君

★長い間、本当にお世話になりました。おかげ様で毎回おいしい食事を楽しませていただき感謝申し上げます。ありがとうございました。

足立 旬一 君

★バンケットでの、通常例会が最期となりました。大変お世話になりました。

徳久 京子 君

★業務の為早退します。引越しのお手伝いができずごめんなさい。

■本日のスマイル 27,000円

■累計 217,500円

□出席報告：出席委員会

9月17日

		会員数	出席	メイクアップ	合計	出席 (%)	欠席
前々回 第 2351 回 9月 3 日	当日	51 (40)	34	0	34	85.00	6
	修正	51 (40)	34	1	35	87.50	5
第 2353 回 9月17日	当日	51 (45)	37	1	38	84.44	7

9月3日(修正) 完全欠席=奥橋、鈴木(雅)、中村(文)、松井、柳谷